

人のうごき (平成 20 年 5 月末現在)

内 訳	前月比	前年比
人 口	14,546 人	5 - 113
男 性	6,769 人	-1 - 77
女 性	7,777 人	6 - 36
世帯数	5,999 戸	6 17

水道修繕当番 (水は大切に)

7 月

谷 口 住 設 ☎ 65・3253

(株) 草 場 ☎ 72・0122

8 月

(有) 福 岡 設 備 ☎ 65・1035

山 倉 建 設 (株) ☎ 42・1615

納税のお知らせ (7 月の納税期限)

固定資産税 第 2 期分

国民健康保険税 第 2 期分

納税には便利な口座振替もご利用できます。  
詳しくは、税務課 収納係 (☎ 65・1076) ま  
でお気軽にどうぞ。

児童手当現況届を  
忘れていませんか？

児童手当を受けている人は、6 月中に「児童  
手当現況届」を提出するようになっていきます。(該  
当者には、6 月上旬に通知を送付しています。)

この届は 6 月 1 日における状況を記載してい  
ただき、児童手当を引き続き受ける要件がある  
かどうかを、確認するための大切な届出です。

提出されなければ、6 月以降の児童手当が受  
給できなくなりますので、提出のお済みでない  
方は、至急、住民課住民年金係 (2 番窓口) に  
て届出をさせていただきます。

問合せ先 住民課住民年金係

☎ 65・3301

桂川人  
けいせんのひと



▲最前列中央が足立さん (最前列が IMC メンバー)  
と高校同級生の仲間や公演協力者の方々

今回の桂川人

足立信彦さん (二九) 東京都、職業・俳優

足立信彦さんは、桂川町土師六出身で、地元の高校、地元の大学へ進学。  
幼い頃から役者になりたいという夢を持ち、「やっぱりあの時・・・」な  
んで後悔はしたくないと、大学の卒業式の翌日、カバン一つを手に上京。  
それまで演劇などの経験はなかったが、独学で学び、2 年前に自ら代表  
を務める即興芝居集団「IMC」を立ち上げ、今はテレビドラマや舞台  
で役者として幅広く活躍中。

今春、帰省した際に「飯塚をはじめ故郷の街が寂れている」という印  
象が心に引っかけた。「演劇で故郷を活性化できないか？」と思ってい  
たおり、4 月 21 日、飯塚市中心商店街火災をまのあたりにする。その後、  
高校時代の仲間達と酒を酌み交わす中、自分の故郷への思いに、仲間から  
「俺たちも手伝うけん、飯塚商店街復興イベントとしてやろうや！」との  
声に、一大決心。足立さんの故郷復興に対する熱い思いは、高校の仲間  
だけでなく、家族、IMC メンバー、王塚太鼓をはじめ地域で活躍する  
芸能団体に広がり、6 月 1 日 (日) 飯塚市中心商店街火災復興チャリティ  
公演「糸」(飯塚市花瀬リングホールにて) 開催へと繋がった。

足立さんは、「世代・ジャンル・地域を越えて、この故郷で頑張ってい  
る芸能に関わる人たち自身が、地域を活性化していく。演芸、芸能にはそ  
んな力があるんですよ。」と話してくれました。

地元、桂川のことについて尋ねると、高校  
ができた事に一番驚いた。しかし、「自分の夢  
を持ち、夢にチャレンジする若者が増えれば、  
また、それを応援する桂川になれば、もっと  
もっと活気ある町になるはず。」と答えてくれ  
ました。続々とお客さんが詰め掛けリハーサ  
ルなどで忙しい中、取材に応じてくれた足立  
さんは、終始笑顔の素敵な桂川人でした。



▲チャリティー公演「糸」に出演  
した、王塚太鼓演奏風景